

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	41900	いいおかユートピアセンター活動費	予算	科目	会計	款	項	目	事業種別
①		12	生涯学習の充実	根拠法令	いいおかユートピアセンターの設置及び管理に関する条例・同条例施行規則	一般	10	4	10		☒ 主な事業
②		23	生涯学習機会の充実	戦略事業	122	生涯学習施設活動費					☒ 国土強靱化地域計画
③				戦略事業	123	生涯学習講座の開催					☒ 新市建設計画
④											☐ 定住自立圏構想
⑤											☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 2 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	各種講座・教室・主催事業の開催、一般・定期利用団体の使用申請の受付や許可、図書の貸出しや管理、旧町史や文化振興事業の入場券の販売、施設の維持管理など。 【開館時間】 9時～17時。但し、夜間利用がある場合は21時まで開館。 【閉館日】 月曜、祝日、年末年始 【館内施設】 会議室 2、研修室 1、和室 1、栄養指導室 1、大ホール(1,000人収用) 1、図書室 1、陶芸室 1
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
・市民が、生きがいを見つけ、充実した生活が送れるようになるため、平成元年に施設を設置し、翌2年度から事業を開始。	・講座からサークルに移行して自立する団体が出てきた。 ・民間でも同様な教室(カルチャーセンター)があって新鮮味が薄れてきている。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
・施設利用者からは「講座がマンネリ化している。新しいものを取り入れてほしい。」との意見・要望がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)		単位	千円
1. 報奨金	1,233	講師謝金	
2. 保険料	118	保険料	
3. 消耗品	20	講座消耗品	
4. その他	0		
② 特定財源の内訳(28年度の決算)		単位	千円
1. 国庫支出金	0		
2. 都道府県支出金	0		
3. 地方債	0		
4. その他	0		

事業費	費目内訳	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
事業費	1. 報奨金	千円	1,187	1,110	1,088	1,233	1,252
	2. 保険料	千円	118	118	118	118	118
	3. 消耗品	千円	42	10	51	20	58
	4. その他	千円	0	0	0	0	4
	事業費計(A)	千円	1,347	1,238	1,257	1,371	1,432
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	1,347	1,238	1,257	1,371	1,432

前年度増減理由	前年度、中止となった講座があった。今年度は計画通り実施できたため、予定どおり講師謝金を支出し、前年より報奨金が増加した。
---------	--

従事職員数	常時	3人	最大	人	×	日	=	延べ	0人
-------	----	----	----	---	---	---	---	----	----

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動) ・主催講座事業(14講座) ・主催教室事業(2教室)		ア 講座数	講座	14	14	14	14	14
			イ 主催事業数	教室	2	2	2	2	2

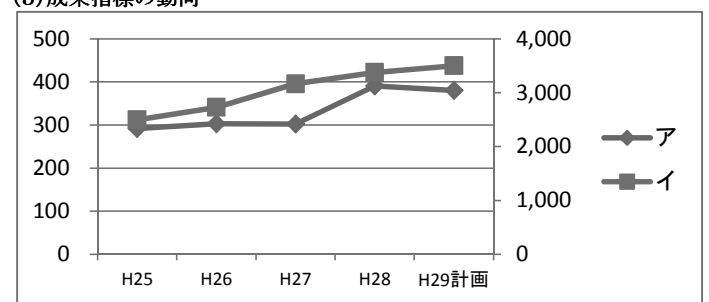
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象 ・市民 意図 ・教養の向上や健康の増進につながるような講座を開催することにより、市民が健康でいきいきと、心豊かな生活を送れるようにする。 対象意図		ア 講座・主催事業参加者(実人数)	人	292	303	302	391	380
			イ 延べ利用者数(講座・主催事業参加者延べ人数)	人	2,498	2,730	3,164	3,376	3,500

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況		☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ	成果指標 のタイプ	↗ 数値増＝成果向上	↗ 数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	成果 比較	24年度 25年度	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29計画	
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	主催講座、主催事業参加者は微増。				☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		ア イ	△20 △212	11 232	△1 434	89 212	△11 124
	③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の 方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他 ()								
	5月～10月	防災教室の開催			平成29年度	新規講座防災教室を開催									